

わくわく

Vol.
20
2022年3月

公園と人情商店街のまち 国領

子どもに大人気！「ほっとれくる 電車パン」
みんなにやさしいまち調布「布多天神社」



調布市福祉作業所等連絡会

調布市福祉作業所等連絡会 加盟団体

(N)=NPO法人、(福)=社会福祉法人、(一社)=一般社団法人、(株)=株式会社、(有)=有限会社、(合)合同会社



障害のある人の仕事や活動の場

- (福)新の会
はあと・ふる・えりあ:042-490-8625
ペーカリー&カフェ「ふあんふあ〜れ」:042-490-8637
- (N)エクセルシア
リサイクルショップ 不思議屋:042-489-3754
- (福)大泉旭出学園
旭出調布福祉作業所:042-485-5885
- (福)くすのき会
調布くすの木作業所:042-486-9129
シェア:042-481-1157 / かれーや:042-440-2534
結の里:042-442-2023
- (N)クッキングハウス会
クッキングスター:042-498-5177
レストラン クッキングハウス:042-488-6369
ティールーム クッキングハウス:042-484-4103
- (N)高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム
調布ドリーム/リサイクルショップ夢市:042-444-3068
- (福)新樹会
創造農園:03-5314-7081
カフェ「空と大地と」:03-5314-7082
創造生活:03-5384-7066
- (福)巣立ち会/こひつじ舎:042-488-4433
- (N)爽々苑
爽々苑:042-480-8294
爽々苑やわらぎの家:042-481-6262
- (N)だいち
だいち調布事業所:03-6279-6482
だいち調布第2事業所:042-426-9555
だいち調布第3事業所:03-5315-5981
- (福)調布市社会福祉協議会
調布市希望の家 本場:042-481-7700
調布市希望の家 分場:03-3305-7737
希望の家深大寺:042-426-8577
障害者地域活動支援センター ドルチェ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団
すまいる 本場/フレッシュペーカリーすまいる:042-481-7723
すまいる 分室/ペーカリー & カフェ「ほっとれ〜る」:042-426-9481
デイセンターまなびや:042-442-9552
そよかぜ:042-481-7663
ちょうふだぞう:042-487-4552
- (N)調布心身障害児・者親の会
びいす:042-230-9776
下石原びいす:042-480-5775
- (福)調布を耕す会
しごと場大好き:042-486-1022
しごと場大好き 国領:042-444-3733
カフェ大好き:042-481-3933
- (N)羽ばたく会
めじろ作業所:042-443-1633
カフェギャラリー「さえざり」:042-444-8818



障害のある小中高生の 放課後や余暇活動の場

- (株)絆/放課後等デイサービス といろ:042-444-6959
- (株)シエズ/放課後等デイサービス たんぼぼ:042-444-0471
- (一社)生活支援ネット
ア-リーバード:042-446-2550
ア-リーバード柴崎:042-499-6030
- (合)チルリブ/チルリブ西調布ルーム:042-452-8501
- (福)調布市社会福祉協議会
放課後等デイサービス びっころ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団
調布市立ゆずのき学童クラブ:042-444-6644
- (N)ちょうふの風/ちょうふの風:042-444-5514
- (N)なないろの会
クレヨンキッズ:042-490-3933
れいんぼー:042-499-6777
- (N)にこにこの会
にこにこキッズルーム:042-499-5660
放課後等デイサービスふくふく:042-444-7807
- (株)ファミリーホーム/ドリームボックス下石原:042-444-7155
- (N)ふみ月の会
ふみ月チャレンジ染地:042-486-9901
ふみ月チャレンジたま川:042-446-0633
- (株)ベイフォード
わかば仙川店:03-5969-9047
わかば西調布店:042-426-7982
- (N)ポコポコ・ホッピング
ポコポコ・ホッピング神代団地:042-483-1114
ポコポコ・ホッピング富士見町:042-486-5922
- (一社)ライフタイムコンディション
KiZuNa調布:042-444-1980
KiZuNa柴崎駅前:042-444-0045

調布市福祉作業所等連絡会ガイドブック
わくわく

わくわく20号
2022年3月発行
発行 調布市福祉作業所等連絡会
調布市布田2-26-8-101
042-481-3201
fuku-renraku@tbz.t-com.ne.jp

編集 NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット
デザイン 古田 裕(FULL_DESIGN)
写真 楠 聖子

調布市福祉作業所等連絡会
ホームページ





公園と人情商店街のまち 国領・くすのきアパート界隈

一緒にわくウォーク!

第3ポピーの家

くすのきアパート5号棟にある知的障害のある人の通所施設。公園清掃は「第2ポピーの家」のメンバーも参加。「安心して遊んでもらえるよう、お掃除がんばっています!」



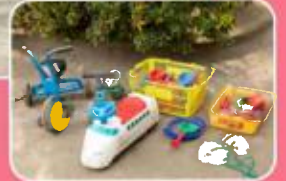
きしゃぼっぽ公園

名前の由来は
機関車風? モニュメント

2



児童館が「自由に使えるおもちゃ」を置いてくれているのも嬉しい!



表紙にも登場しているユニークな遊具が楽しい公園。国領児童館裏にあり、モニュメントに囲まれた砂場が特徴的! 秋の掃除は大変で、集めた落ち葉が70ℓゴミ袋で20袋程にもなるとか。

くすのき第3児童遊園

4

子どもたちが
ゆっくり落ち着いて遊べる



狛江通り沿いにある赤いアーチが目印の公園。珍しい回転遊具があります。砂場で落ち着いて遊ぶ子どもが多いとか。きしゃぼっぽ公園と地続きになっているので、探検気分公園めぐりも楽しそう。「第1ポピーの家」のメンバーが清掃しています。

二葉くすのき保育園と駿河台大学第一幼稚園に隣接している公園。小さな林の中をめぐる事ができる小径は、作業所メンバーのお散歩ルートにもなっています。その小径の先には、懐かしい土管と築山が設置され、たくさん子どもたちが楽しそうに駆け回り、遊ぶ姿が見られます。



3

国領駅前公園 (こくきた公園)

多世代が使う公園だから
掃除も念入りに



京王線国領駅北側にある小さな公園。駅前のためかお弁当のケースやペットボトル、吸い殻や空き缶などのゴミが他と比べて多いのが気になるところ。小さい子どもが拾うことがないよう、作業所メンバーがいつも念入りに掃除しています。

5

お山の公園 (土管公園)

高低差が楽しい!
懐かしい土管のある公園



1

赤い広場

団地内の貴重な広場
ボール遊びもOK!



くすのきアパート敷地内にある広場で、ボール遊びもできます。作業所の周囲をぐるりと囲む側溝の清掃を作業所が担当。鉄製の重い蓋を開け、枯葉やゴミを丁寧に掃除しています。

※撮影時のみマスクを外しています。

特徴ある公園が点在
清掃は作業所が担っています

駅前には商業施設が多く便利でありながら、緑豊かな調布市国領町エリア。福祉・保育・教育施設が多く、街ぐるみで子どもを育てていこうという温かい雰囲気がある地域です。

界隈には大小様々な公園があり、たとえば「遊具が充実」「樹木

や自然が残る散策向き」「地面やネットが整備されボール遊びができる」などそれぞれに特徴があるのも魅力。公園がいつも清潔に保たれているのは、地域の作業所メンバーがお仕事として「みんなが気持ちよく利用できるような」と定期的に清掃しているから。メンバーの奮闘ふりとあわせて、日頃から交流のある近隣商店街のお店の情報も教えてもらいました。

福祉作業所で働くメンバー目線でまちを紹介する、新シリーズ「わくウォーク」。第1回目は「第3ポピーの家」のメンバーに、国領くすのきアパート界隈の魅力を紹介してもらいました。

作業所のメンバーもおなじみ安心して買い物できる商店街

「国領駅から歩いてすぐ。くすのきアパート5号棟1階にある地元住民に愛されているちょっとレトロな商店街。夕方になると行列ができるお肉屋さんなど、知る人ぞ知る名店も。」

「この辺りは、まち全体で作業所のメンバーを見守ってくれるような空気がありますね」とポビーの家代表の高橋さん。「国領にはうち以外にも、福祉作業所や放課後等デイサービス、高齢者施設などが多く、どんな人にも優しいまちだと感じています。その代表とも言えるのがこちらの商店街。日々、作業所ぐるみでお付き合いいただいています」

今回は、日頃特にお世話になっているという3店に伺いました。



7 手作りパン ボナール

優しい店主 & 美味しい焼き立てパン屋さん

手作りの味わいと手ごろな価格で人気のベーカリー。朝4時から作り始めるパンは常時40～70種もあるとか。和惣菜やおにぎりなども販売し、団地住民の強い味方。「第3ポビーの家」のメンバーもよく利用しています。「毎日のあいさつや、いいことがあったら報告に来てくれる子もいますよ」(店主・依田孝子さん)。

TEL 042-488-4787



共有場所の営繕管理に欠かせない存在に

「第3ポビーの家」のメンバーは、くすのきアパート5号棟商店街の裏手にある「5号棟駐輪場」の清掃も担当。「高齢化などで住民だけでは手が回らない清掃業務などを委託しています。団地の一員としてやりがいを持って仕事してくれている様子が頼もしいです」(くすのきアパート自治会長 箕浦太二さん)

7 甲州屋

昼の出前はここ！と決めているメンバーも



お昼の出前でよく利用があるというお蕎麦屋さん。曜日によってメニューを決めているメンバーも。ポビーの家とは20年以上のお付き合いという店主の椿則雄さんは「みんな、とてもかわいい子たち。しょっちゅう声を掛け合っていますよ」と笑顔で語ってくださいました。

TEL 042-482-4821



8 パティスリーモデスト

レトロな商店街にお洒落なケーキ屋さん

落ち着いたお洒落な店構えの本格的なパティスリーです。「作業所の皆さんには、よく使ってもらっています」と話すのは、オーナーパティシエの佐野秀旭さん。「第3ポビーの家」のクリスマス会でも、モデストのケーキをオーダーしたとのこと。店の一番人気はモンブランとのことですが「プリンも美味しいんですよ」(ポビーの家代表・高橋さん)

TEL 042-444-8977



逸品誕生 ストーリー vol.3

電車が見えるカフェの名物パン ほっとれくる「電車パン」



職員がアイデアを出し合い誕生！ たちまち人気商品に

長さ約10cmのミニ食パン型で焼き上げた電車パンは、カスタードクリームとチョコクリームが詰まった2両編成。サイドに描かれたビンのラインは京王線をイメージしています。調布市商工会のサイト「調布のおみやげ」でも紹介されており、価格は税込み200円。テイクアウトのほか、併設の電車に見えるカフェで食べることもできます。「調布市社会福祉事業団のベーカー「すまいる」の職員が「子どもたちが喜ぶようなパンを」と考え、開発しました」(施設長・円館さん)日替わりや季節限定など工夫を凝らした種類豊富な焼き立てのパンが「すまいる」から届けられます。「なるべく添加物を使わず、良質な材料で丁寧に手作りしています。ドリップコーヒーや紅茶などドリンクはワンコイン100円からご提供しています。常連になってくださる方も多く、福祉の事業所になじみのなかった方にも存在を知ってもらえるようになったのが嬉しいですね」



トンネルの真上に位置、電車好きにはたまらない絶景スポット。



「お陰様で地域の方に親しまれています」と施設長の円館玲子さん。



基本情報
ベーカリー&カフェ ほっとれくる
調布市国領町3-19-1
042-426-9481



市内の作業所作品やお菓子、障害者アーティストによる雑貨やアクセサリーも販売。



総菜パンからスイーツまで種類豊富。メロンパン130円など手ごろな価格もうれしい。

ベーカリー&カフェ ほっとれくる

わくわく編集部が見つけた福祉作業所メイドの逸品をシリーズで紹介。今回は、オリジナリティ豊かな焼き立てパンが人気の「ほっとれくる」さんにお邪魔しました。

逸品に出会える場所

ベーカリー&カフェ「ほっとれくる」は、調布市社会福祉事業団の就労移行支援事業所「すまいる分室」と障害者相談支援事業所「ちょうふだぞう」の共同運営の施設です。「すまいる」のパンのほか、市内の作業所の選りすぐりの品を展示販売しています。営業時間 11時～17時(日曜休み・祝日はパンの販売はありません)

福祉の現場で働く人たちに、「うちの事業所はココが熱い！」魅力ややりがいをインタビュー！

出産・育児経験が仕事のプラスに

放課後等デイサービス たんぼぼ 松田 りりさん

その子の持つ可能性を最大限引き出す関わりを

昨年出産し、現在育児と仕事に奮闘中という松田さん。車いすのお子さんでも利用できる放課後等デイサービス「たんぼぼ」開所当時からのスタッフです。「保育士を目指して勉強中に、入所施設での研修で障害のある方と関わることの楽しさ、奥深さを知り、福祉の道を選びました。車いすのお子さん、発達障害のお子さんなどそれぞれに合わせた関わりはもちろん

ですが、障害のタイプが違って一緒に楽しめる活動も工夫し、お互いを思いやる気持ちを育んでいきます。特に大切にしているのは自立につながる力。できないことを「障害があるから仕方ない」と済ませるのではなく、その子の可能性がどうしたら一番発揮できるかを常に考え支援しています。自分が子どもを持つて改めて、大切なお子さんを預けてくださる保護者の方の気持ちがわかった気がします。その思いに答え、「選んでよかった」と思ってもらえる事業所でありたいと思います」



スタッフ間で会議を重ね、その子に最適な「個別支援計画」を作成。



放課後等デイサービス たんぼぼ

重度訪問介護の(株)シエンスが運営。身体ケアの専門性が高く、車いすのお子さんでも利用できるので特長の放課後等デイサービス。

調布市布田2-51-10
トービル調布201
042-444-0471

みんなの「大好き」がたくさんある事業所に

1992年に有志や障害児の親が集まって立ち上げた作業所「しごと場大好き」。入職1年半のスタッフ、米倉さんは10年以上の福祉職経験から一旦異業種に転職後、再び福祉に、という経歴の持ち主です。

「うちとはかく、メンバーもスタッフも、お互いのことが大好きで、皆さんがうれしそうに通ってくれる事業所だと思います。私は福祉の仕事から離れたこともありましたが、数値だけが目標の仕事



好きな音楽でエクササイズ。メンバー自らが「やりたくなる」を大切に。

転職を経て見つけた本当のやりがい

しごと場大好き 米倉 佳の子さん

事にはやりがいを感じられず...ここに入って、やはり私はこの仕事が好きだし、積んできた経験は糧になっていく実感、毎日わくわく仕事しています。大事にしているのはアセスメントと対話。何に困っているか、どうやったらできるようになるかを常に探り、対話を重ねる関わりをしています。とくに「できた」うれしさをメンバーと共有する瞬間は最高です。職場の風通しがよく、信頼して任せてくれるので、新しいことをどんどん提案してみんなの「大好き」を増やしていきたいですね」



しごと場大好き

社会福祉法人「調布を耕す会」が運営。「個性を大切にのびのび笑顔で通える事業所」をモットーに様々な活動を提供。

調布市布田3-20-1
042-486-1022

みんなにやさしいまち ちょうふ

「障害のある人が利用しやすい」場所は誰にとってもやさしい場所。障害がある人に配慮がある施設やお店をシリーズで紹介しします



「ケケケの鬼太郎」の舞台として知られ、創建はおよそ1950年前、多摩地域有数の歴史を誇る布多天神社。一昨年より境内のリニューアル事業を進めています。「障害のある方や高齢者、子育て世代など、どんな方にも優しく心地よい、自然と触れ合える癒やしの神社を目指しています。参拝者の目線に立ち砂利や段差を取り払い、本殿前や参道をバリアフリーにしたほか、自然に親しみつつ散策や休息できるスペースや、休日限定のカフェなどを新設しました(宮司・野澤康次郎さん)



布多天神社

調布市調布ヶ丘1-8-1
042-489-0022



バリアフリーな境内。車いすやベビーカーでも安心。



取材時は地域の子どもアートスタジオの作品が展示されていました。

誰もが安心してお参りできる 地域に密着した憩いの社

調布 布多天神社

境内や参道をバリアフリーに 散策、休憩スペースも

立ててもらっています。今後は本殿の裏手にある雑木林も整備し、散策できるエリアとする計画だそう。「人ごみが苦手だったり自然の中が好きなたんとって、神社は過ごしやすい場所ではないでしょうか。天気の良い日はぜひ立ち寄ってください」

Topics

新規加入事業所紹介

合同会社チル・リブ

放課後等デイサービス
チル・リブ西調布ルーム

調布市上石原1-25-47
ドミール西調布102号室
TEL:042-452-8501



松井 久美子

連絡会事務局員 松井久美子さんが3月に退任

ご退任にあたり、松井さんにごあいさつをいただきました。

前任の太田氏から引き継いで早6年、これまでの仕事で培った力を総動員してもなお不足するほど事務局の業務は幅広く、かつ奥深くとも荷が重く、必死でしたが、同時に常に新鮮で楽しくやりがいのあるものでした。50年のライフワークの集大成といっても過言ではない充実した日々を送らせていただき、たくさんの方々に支えられ助けていただいたこと、本当に心から感謝です。♡調福連万歳♡

調布市内の福祉作業所や放課後等デイサービスでは、ボランティアや職員の募集をしている施設もあります。詳細は各事業所にお問い合わせください(本誌裏表紙に一覧)